

※R3年2月HP掲載

万斛庄屋公園の利活用に関する公募結果の公表について

万斛庄屋公園利活用運営事業について、都市公園法のPark-PFI(公募設置管理)制度に基づく公募を行った結果、4事業者から公募設置等計画の提出があり、選定委員会による審査を行った結果、次の通り設置等予定者が決定しました。

1.選定委員会

(1)選定委員会の構成

外部有識者5名(公園行政、地域コミュニティ、伝統建築、経理会計、起業・CSRの専門分野から構成)

(2)選定委員会開催の経緯

第1回選定委員会

- 日程: 令和2年12月10日(木曜日)13時30分から16時30分
- 場所: 万斛庄屋公園、積志協働センター302会議室
- 議題: 公募設置等指針案の審議

第2回選定委員会

- 日程: 令和3年2月3日(水曜日)13時00分から17時20分
- 場所: 浜松市東区役所31会議室
- 議題: 公募設置等計画の書面審査、公募設置等計画提出者へのヒアリング、設置等予定者の候補者の選定

2.審査結果

(1)評価方法

1人当たり120点満点

各委員の評価点の総合計を人数で割り、最も評価点が高い者を候補者に選定

(2)審査結果

応募者	得点(120点満点)	摘要
事業者A	93.4点	候補者に選定
事業者B	83.4点	
事業者C	74.2点	

事業者ID	73.4点	
-------	-------	--

(3)決定された設置等予定者(市長により決定)

浜松市東区有玉北町65番地の1

松川電気株式会社(代表取締役:小澤邦比呂)

3.提案の概要

(1)コンセプト

「忘れかけた日本の心再発見 ぐるりん童(わらべ)故郷さがし」

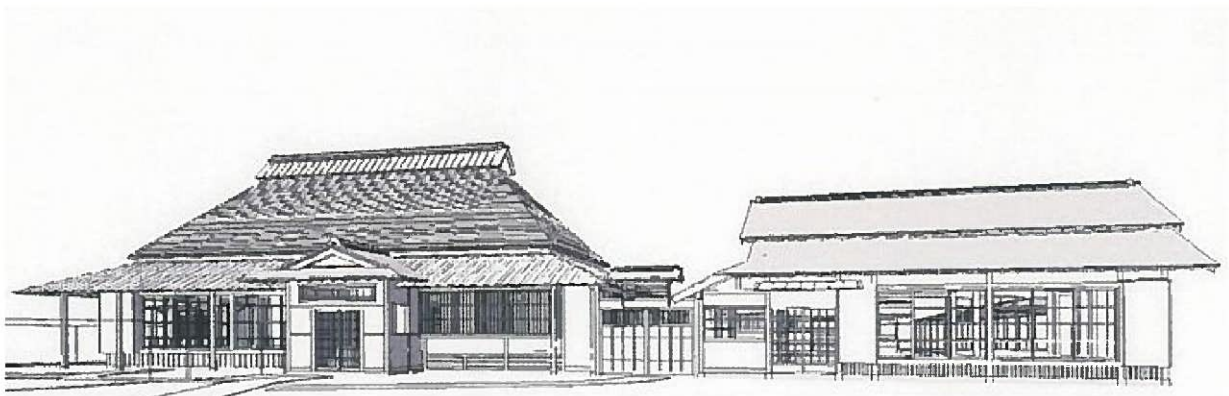
- 人が集まる心地良い空間による、ほっこりする和の場を提供し、日本の四季折々のイベント(餅つき、豆まき、節句、七夕等)や農産物の収穫、調理を体験することによる食育活動、紙芝居等の開催を企画する。
- 現在の人々が触れ合うことの少なくなった日本の伝統行事や収穫体験等を通じて子供たちを笑顔にし、子供たちの笑顔を大人たちが見守り集まる憩いの公園を目指す。
- 建屋群の保存・活用のための改修工事を行う。古き良き「佇まい」にこだわり、近い将来、弓道場が国登録有形文化財を目指す方向での整備を進める。

(2)建屋の活用・事業内容

区分	事業内容	主な活用例
母屋	古民家カフェ	コミュニティスペース、高齢者や障がい者雇用
離れ屋	貸し部屋事業	研修室、体験教室などに利用
弓道場	地域住民に貸出	グラウンドゴルフの詰所、健康教室、学童保育等の施設として利用

(3)イメージ図

【改修後の建屋のイメージ】



4.今後のスケジュール

実施項目	日程

令和3年2月	事業に関わる基本協定書を締結
令和3年度から	現場調査、実施設計、諸手続きを経て工事着工
令和4年10月	一部の営業開始を目指す